

住んでよかった このまちに



門満院のあじさい 写真提供: 居相なほみ さん

過去と他人は変えられないけど
未来と自分を変えられる



宝山頂上

編集・発行 夜久野みらいまちづくり協議会

やくのみらい★創生



MIRAI MACHI
YAKUNO 2024

MMCやくの通信

31号

令和6年6月

主な内容

- ◆ 2024年度総会を開催……………1
- ◆ 各部会の活動報告……………2
- ◆ 夜久野高原一帯の再興の動き……………3
- ◆ 地域の活動を紹介……………3

MMCやくの 合言葉

地域の困りごとに向き合おう
身近で「出来ること」に取り組もう
何でも話し合える「場」をつくろう
通じ合える「仲間」をつくろう



5月19日(日)プラザ研修室で開催した総会には、部会員や自治会長など91人の出席がありました。昨年度の事業報告や今年度の事業計画は全員の賛成をいただきました。

総会

2024年度

夜久野ビジョン2024 検証の年

まちづくり協議会を設立しましてから、お陰様で10年目を迎えます。夜久野の現状は大変厳しいものがありますが、私たちはそれを正面から受け止め、住民のみならず共に「私たちが出来ることは私たちがやる」をモットーに、夜久野ビジョンテーマの「住んでよかった このまちに」へ向かって一歩ずつ前進しております。

2024年度は、これまでの活動の節目の年で、あらゆる角度から検証し、第2ステージに向けてチャレンジしていきます。

更なるご協力をよろしくお願いいたします。

夜久野みらいまちづくり協議会

会長 衣川 裕 次

活動の更なる 普及を目指す

協議連携型組織の継続推進

◎移住・定住促進事業

- ①空家のバンク登録を推奨し、移住者の誘致を促す
- ②お試し住宅（夜久野トライアルハウスミヤ）の有効活用
- ③移住者交流会の開催

◎暮らしのささえ愛事業

- ①ささえさんの拡充と更なる地域への普及
- ②見守り訪問活動の推進



農匠の郷を核にして、夜久野高原一帯の活性化につながる対策案の検討が開始されます。

住民組織として連合自治会とともに「受け皿」を作り、協議ができる環境を整える

「夜久野高原一帯」の振興策について市の取組みに協力する(新規)

初めての対話型

「意見交流タイム」

たくさんの意見が飛び交い有意義な時間でした。



部会員、自治会長、市職員が3人ずつに分かれて、心に残った取り組みについて話し合いました。

部会活動

移住・経済・交流部会

- ①空き家の有効利用と移住対策の継続

②物づくり体験交流

- 先進地の視察研修
- ③イルミネーション装飾
- 今年も取り組む

教育・文化・スポーツ部会

- ①「あいさつ先手運動」の継続と普及

- ②「おとなの自由研究」による学びと共有

③若者交流プロジェクトの発展

- ④スポーツに関わる取り組みの検討
- ⑤ふるさとカレンダーの充実

福祉・あんしん部会

- ①「暮らしのささえ愛活動」の継続推進

- ささえさんによる救急救命講習会の実施

- ②防犯・防災の諸団体との連携活動や啓発

- AEDマップの更新

専門部会（遊ゆうプロジェクト）

- ①長期間活用されていない公共施設、土地を住民目線で活用を検討していく。

福祉
あんしん

プロジェクト愛

暮らしのささえ愛活動



草刈り機を使用した場合、別途使用料300円/時間をいただいていたのですが、今年度から500円/時間とさせていただきますので、ご理解下さい。

見守り訪問活動

昨年の夏から、一人暮らし高齢者(訪問希望者)の皆さんを、近くのささえさんが訪問する活動を行っています。暮らしのささえ愛事業に関する問い合わせは、事務局までお願いします。

暮らしのささえ愛事務局

080-7736-7156

何でも防ぎ隊チーム

交通安全啓発活動に協力



市交通安全協議会夜久野ブロックが実施されている街頭啓発に、福祉・あんしん部会員も参加しています。交通事故の防止に、今後も協力していきます。

「ささえさん」を対象に

救急救命講習を実施

5月26日(日)、ふれあいプラザホールで実施した訓練には、「ささえさん」21人を含め30人が参加しました。



参加者の感想

地域で見守り訪問活動をしているので、今回のような訓練を受講することは、いざという時のために必要なことだと思いました。
植野荘二さん(日置)

移住・定住促進事業部

スペシャル班

花と野菜苗の交換会を

とっても人気です!



6月29日(土)~30日(日)の2日間、道の駅農匠の郷で開催します。開催時間は両日とも10時~15時としていますが、苗がなくなり次第終了します。(写真は昨年のような)

暮らし班

「移住者交流祭」を開催

6月15日(土)、地域の交流拠点「米ya」で開催した交流会では、移住者同士の交流を深めることができました。



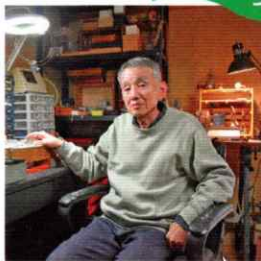
参加者の感想

夜久野の方は、移住者を受け入れようとする気持ちがあります。新天地にきた喜びを感じています。

高橋秀行さん(且)

移住キラリ

額田上町に
移住してきました



京都市から移住してきました。夜久野の皆さん、お世話になります。

坂口義彦さん



時計職人の坂口さんの趣味はチェロ演奏、先日ご家族も夜久野に来られました。



育文
文化
スポーツ

祝 部会開催
通算100回!

平成27年に部会の活動を開始してから、通算して100回を数えました。そこで、100回目となった3月部会では、これまでの取り組みや実現できたことなどを振り返りました。



最後に、部会員ひとりひとりが、今後の抱負を語り合い、今後の活動への士気を高めました。

【地域調べ活動】

末自治会を訪問

末自治会は、国道9号線の高内と日置の境より南の方角に入る谷あいの地域で、府道の両側に民家が並んでいます。

昔は、栗や蚕の生産が盛んで、「末千軒・谷集落」と呼ばれるほど往来があつたようです。

さらに昔には、須恵器を作られており、たくさんの窯跡があるそうです。

現在、大学から調査に来られているそうです。



【須恵神社の鳥居】
須恵神社は、末地区の中ほどにあり、石段が174段もある高い場所にあります。

あいさつ先手運動実施中

西の玄関口!夜久野高原一帯の再興策!が急がれる



5月27日 夜久野荘

多くの住民さんに参加頂き貴重なご意見が集まりました。今後は「検討会チーム(仮称)」をつくり、夜久野高原一帯が「具体的で形のある姿」になるよう努力を重ねて参ります。

住民による 夜久野の未来のために 意見交換会! 始まる



5月31日 ふれあいプラザ



5月28日 中地区公民館

一味違う!体育祭 地区巡り グラウンドゴルフ大会



自治会内の各家の庭を“ホール”に見立てて、Gゴルフを楽しみました。 奥自治会

ブルーベリーファーム農園で 子供まつり

直見才谷で農園を営む中島敏己さんは、5月の連休中に子どもまつりを開催され、期間中は多くの親子連れでにぎわいました。中でも人気だったのが「ニジマスつかみ」、今後もいろいろなアイデアが生まれそうです。



ニジマスつかみ



オートキャンプ場も予定

熱中症にご注意!
こまめな水分補給を

夜久野のホームページに繋がります。
ホームページ専用のQRコードです

お試し会員 大募集!
やくの高原市では、会員を増やすため「お試し会員」を募集されています。
詳しくは、やくの高原市電話 073-138-10543 までお願いします。



一居母山クラブ

能登半島地震
復興応援アート